富士見町 行財政改革アクションプラン

１．本プランの目的と位置づけ

本プランは、「富士見町行財政改革基本方針」に基づき、持続可能な行財政運営を実現するための具体的な実行計画（ロードマップ）です。

基本方針で示された目指すべき方向性と４つの判断軸を全庁で共有し、限られた経営資源を最適に配分するための「実務の指針」として策定しました。

２．行財政改革の成果指標（KGI）

本プランの目的である「持続可能な行財政運営の実現」を測るため、以下の３点を主要指標（KGI）として設定します。重点取組事項①～⑩を通じた各 KPI の達成により、本目標の実現を目指します。

経常収支比率：８５％
実質公債費比率：１４％以内
基金残高：２０億円以上（財政調整基金、減債基金の合計）

３．計画期間

令和８年度から令和１１年度までの４年間とします。

４．取組項目

基本方針に基づき、以下の１０項目を取組項目として設定し、個別の工程表（別紙：進捗確認・評価シート）を運用します。

① 中長期財政マネジメントの確立
② 事務事業の総点検と構造改革
③ 補助金・負担金の適正化と重点化
④ 公債管理の適正化と将来負担の抑制
⑤ 自主財源の確保と財源多様化
⑥ 受益者負担の適正化と説明責任の徹底
⑦ 効率的な組織体制と人材マネジメントの確立
⑧ 根拠に基づく政策形成の推進（EBPM）
⑨ DX の推進による業務効率化と住民サービス向上
⑩ 公共施設マネジメントの推進